

国立研究開発法人国立環境研究所運営費交付金（うち、環境研究共創拠点）



【令和7年度要求額 18,217百万円の内数（17,159百万円）】

環境研究分野における研究DX推進に必要な研究データ基盤を構築し、国内で連携してデータ駆動型研究を推進するとともに、環境データを学術利用に限らず、社会に幅広く流通させることで、国民の行動変容を促します。

1. 事業目的

- ① 多様化・大規模化する環境データの蓄積・管理・統合を推進し、先端的なシミュレーション研究・データ駆動型研究（データ同化・AI技術等）を支える計算・解析基盤を構築する。
- ② データ科学を担う人材育成やソフトウェア開発を推進し、産官学の環境研究コミュニティ連携の起点を形成する。

2. 事業内容

環境問題の解決には多様な情報を統合的に解析する必要があり、まさにデータ駆動型研究による飛躍的な進展が期待できる分野と言えます。本事業では、その推進に必要な高度な情報基盤の構築やデータ利活用推進を、人材育成の観点も含め実施し、データによる社会変革を目指します。

1. 多様化・大規模化する環境データを効率的に収集・整備し、セキュリティに配慮して統合的に保管・管理するデータ管理基盤を構築します。
2. 高度シミュレーション・データ駆動型研究・AIを活用した先端的な研究手法を支える計算・解析基盤を構築し、共同利用拠点として国内の他の基盤とも連携し、環境分野でのデータサイエンスを推進します。
3. 環境データを産官学のみならず市民にもわかりやすく使いやすい形で提供することで、環境問題への意識を高め、行動変容を促します。

3. 事業スキーム

- 事業形態 交付金
- 交付対象 研究機関（国立環境研究所）
- 実施期間 令和7年度

4. 事業イメージ

